

## 児童デイサービス月のひかり

### 令和元年度 放課後デイサービス評価表等集計結果の公表について

放課後等デイサービスガイドラインに基づき、「児童デイサービス月のひかり」において「事業者向け自己評価表」並びに「保護者等向け評価表」による評価を実施いたしましたので、その集計結果について公表いたします。評価結果を踏まえ、今後も皆様にご満足いただけるサービスの提供に努めて参ります。

なお、今回月のひかり保護者懇談会「ミニ勉強会」にて実施し集計した独自のアンケート結果も掲載します。具体的なサービスの要望等多数ご意見をいただきました。地元に直結した課題も多いので関係者の皆様と共有させて頂ければと思います。

アンケートにご協力頂いた保護者の皆様ありがとうございました。

令和2年3月

## 【月のひかり保護者懇談会アンケート抜粋】

●現在、地域のサービス資源について、こんなサービスがあればいいと思っていることがありますか

- ・医療・福祉のサービスが複合的に整っている施設が県内に数か所ほしい
- ・事業所（就労）の活動時間前後のサービス
- ・柔軟に利用できる送迎サービス（学校、自宅）
- ・いつでも利用できるショートステイ
- ・休日、祝日も使えるデイサービス
- ・グループホームの増設
- ・成人のショートステイができる施設がもっと増えて欲しい
- ・高校卒業後に利用できる、土日祝日の日中サービス（余暇支援）
- ・休日に障害がある人がのびのび過ごせる場所
- ・生活介護の事業所
- ・長期休み中のデイサービス 早めの開始時間
- ・少しの時間だけでも預かってもらえるところ（1～2時間など）
- ・施設の利用を希望したときに「待ち」の状態がなければいい。
- ・若年期に利用できるグループホーム。

●お子さんの将来像を、現時点でどのようにお考えですか。（就労系、生活介護など）  
そのために、今後何をしようと考えてますか。

### 【将来像】

- ・自宅で家族と一緒に暮らしてもらいたい。
- ・出来るだけ賃金の高い仕事に就いてもらいたい。
- ・いろいろな経験をして社会性を身に付けられるように応援したい。
- ・就労については、支援を受けながら、本人のペースで特異なことが生かせれば・・・。
- ・少しでも出来ることをさせたい
- ・仕事をして、趣味を楽しんで、ある程度家事をこなしてほしい。
- ・就労支援AかB
- ・生活介護 ・グループホーム （20歳から・30歳くらいまでは）
- ・自分の好きなことを見つけて、楽しい人生を送ってほしい。
- ・本人の適正にあった就労か生活介護を利用する。
- ・親元から巣立ち様々なサービスを利用し、本人なりに自立した生活を送ってほしい。

### 【今後の考え】

- ・いろいろな事業所の見学 ・生活のリズムを整える
- ・自分で出来る事を増やす ・約束を守ることを教えたい・本人に合う就職先が見つ

かるよう、いろいろな事業所を見学している。

- 具体的にはまだ考えていないが、人とのかかわりの機会ち、興味の範囲を広げられるように遊びや外出の機会を多く持ちたい。
- 各事業所見学をして、子供に合った雰囲気で何がやれるか見極めたい。
- お手伝いをしてもらいつつ、好きなことをみつけてあげたい
- 社会になじむ、慣れさせる ・自分の事を自分で出来るようにする
- 穏やかに生活し、ひとつでも多く自分のことができるように育てたい。
- 地元の各施設について情報収集していく。
- 毎日の生活が必死で、あまり考えられていない

●**職員の支援について、感じていることがあれば具体的にお聞かせください**

- スタッフ不足を感じる。(多数)
- 忙しそうにしているスタッフを見ていると、もっと人数が増えてくれるといいなと思っている。(送迎やショートステイもあるため)
- 職員がいつも元気で明るく子供たちに接してくれているので嬉しい。
- 毎回連絡帳に書いてある言葉にほっこりすることがあります。
- 本人が全く言葉が出ないが、声かけ等たくさんしてもらってうれしい。
- いつも送迎をして頂いて助かっている。
- 支援の質を下げないようにしてほしい。
- 優しく接するだけでなく、しっかりダメなことはダメだと注意してほしい。
- 中高生時期の性の問題を保護者と一緒に考えてほしい。

●**今まで障害を理由に差別など受けたことがありますか。**

- 近所の子供に笑われる。
- たくさんある。兄弟の友人から。
- 兄弟の学校担任が、障害の特性を理解していないのに、道徳の授業をして傷ついて帰ってきた。
- 公園や病院で「うるさい」「うちの子に近づくな。」と言われた。
- ファミリーサポートセンターで「障害のある子どもは受け入れていません。」と言われた。
- 水泳の見学に行ったときに受け入れてもらえなかった。
- 知らないおばさんに「病気がうつる」と言われた。

放課後デイサービス事業者による自己評価結果(公表)

児童デイサービス月のひかり

回答職員 11名

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	未回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	45%	0%	36%	18%	・もっと個別環境を設定していきたい ・部屋数が足りていないので工夫して現在の環境を整備していきたい
	2	職員の配置数は適切であるか	27%	0%	64%	9%	・最低基準をクリアしているが、支援の質を図るための人員数にはなっていない、個別対応が必要な児童が多いので限られた人員でも対応できるような体制をつくっていく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	45%	0%	55%	0%	・二階へのエレベーターがないなど、一部配慮されていないが、玄関はスロープを設置している。階段は職員が常時見守りを行うようにする
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	91%	9%	0%	0%	・毎日の振り返り等で、タイムリーに修正し課題を整理して早期に全体の話し合いをしている ・一日の振り返り。改善の話し合い、午前の時間に個別支援の確認を行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	0%	・今年度から、保護者との懇談の機会を増やしたりアンケートを実施して把握に努めている ・アンケート結果をふまえて支援に取り入れている ・全スタッフへ周知を図っていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	64%	0%	27%	9%	・公表はしているが、どのように公表しているか分からない職員がいるので、周知していきたい
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%	0%	・外部評価はしていないので今後取り入れていきたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	0%	・現場の人員不足により研修に出せないことが多い ・時々情報が遅れることがあるので迅速にしたい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	0%	・日々のミーティング等、全員で話し合う機会を作り支援の確認をしている。 ・プラン案会議の開催、家族との情報交換を通して取り入れている
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	0%	・使用しているが更新が必要である
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	0%	・必要に応じて、活動内容の計画をチームで行う
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	91%	0%	9%	0%	・改善点を話し合う機会をもっと多くしていく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	64%	0%	27%	9%	・プログラムを作成し、他職員と共有できている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	0%	・障がい特性に応じたの作成をしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	0%	・当日勤務の職員できめ細かく実施している ・行うよう心掛けているが、児童来所時間によってはできないこともある

適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	91%	0%	0%	9%	・必ず実施している ・振り返りシート作成し内容を共有している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	0%	・プラン会議等の際じっくり話し合っている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	91%	0%	9%	0%	・判断しているが、遅れることがあるので、モニタリング計画立てて実施していく
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	73%	9%	9%	9%	・放課後デイでしかできない環境を意識して提供している
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	73%	9%	18%	0%	・適任者を都度派遣しているが、更に参加しやすい体制をとっていく
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	82%	9%	9%	0%	・家族との調整はできているが、一部学校との連携が不十分。こちらから情報提供を求めるようにしていく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	45%	9%	36%	9%	・現在は利用がなく主治医に連絡するケースがまだないが、あれば対応していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	55%	9%	36%	0%	・あまり必要性が無かったが、今後は連携していくようにしたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	73%	9%	18%	0%	・求められれば、相談支援を経由して提供している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	36%	9%	55%	0%	・両センターが主催する研修会には積極的に参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	36%	0%	64%	0%	・地域の公園や公共施設を利用して、その機会は増えている ・長期休みの際、イベント等企画で地域の社会資源を活用するようにしていく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	36%	18%	45%	0%	・こども部会等に参加している ・協議会の役割を全体で共有していきたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	0%	・日々機会を捉えて行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	55%	0%	45%	0%	・勉強会形式で行っているが、十分ではないので体系化していきたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	91%	0%	9%	0%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	73%	0%	27%	0%	・十分ではないので研修参加及び自己研鑽等に力をいれていく

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	73%	9%	18%	0%	・家族支援を大きな柱にして丁寧を実施している ・保護者懇談会ミニ勉強会の実施
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	91%	0%	9%	0%	・対応しているが、十分ではない部分があり今後も改善に取り組みたい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	0%	・月一回のデイだよりの発行 ・長期休みの時の活動予定配布 ・保護者向けの不定期会報の発行
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%	・契約時に取り扱いの同意書で確認している
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	91%	0%	9%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	73%	9%	18%	0%	・いきいき100歳体操の実施、地域の高齢者へ体操の機会と場を提供
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	64%	27%	9%	0%	・一部策定していない分野があるので早急に整備していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	91%	0%	9%	0%	・年2回の避難訓練
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	82%	0%	18%	0%	・権利擁護、虐待関係の研修には積極的に参加している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	64%	9%	27%	0%	・身体拘束を基本しないという合意があり、今までに決定したり説明したり経験がないが、やむを得ない状況を作らないようチームアプローチで原因を改善していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	91%	0%	9%	0%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	0%	

保護者等からの放課後デイサービス事業所評価結果(公表)

児童デイサービス月のひかり

配布数63 回収数43 (68%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	未回答	ご意見	対応について
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	79%	19%	0%	2%	・新しい建物で良いが、1階部分のみなので少し物足りなさはある	限られた環境ではありますが、工夫をしながら柔軟に設定してまいります
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	74%	23%	2%	0%	・内部の事情がよくわからない ・子供に対して職員の人数は足りているのか	随時職員の状況や体制はお知らせいたします
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	86%	12%	0%	2%	・よくわからない	安全に過ごせる環境を提供してまいります
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	88%	12%	0%	0%	・モニタリングは適宜に実施してほしい	抜けがないように計画的に実施してまいります
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	81%	19%	0%	0%	・なされてるとは思うが、本人が難しい	障がい特性に配慮した活動内容を検討してまいります
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	26%	53%	16%	5%	・特に必要だと思わない ・なされてるとは思いますが、本人が難しい ・わからない ・他の児童デイとの交流はよかったと思う	障がいの有無に拘らず地域の中で自然に伸び伸びと活動できることを目指します
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	98%	2%	0%	0%		支払手続きもできるだけ簡素化してまいります
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	91%	9%	0%	0%		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	84%	14%	2%	0%		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	72%	23%	0%	5%	・参加したことがないのでわからない	今年度は3回ミニ勉強会を開催しました。参加できなかった方々へも有益な情報を提供してまいります
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	74%	16%	2%	7%	・苦情があるかもわからない ・わからない(2) ・けがをした時など、当日の説明と後日の説明が違うことがある	不十分な対応で申し訳ございません。今後も対応と検討を重ねて、安心して利用できる事業所を目指してまいります
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	93%	5%	0%	2%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	91%	9%	0%	0%		今後も活動報告や福祉制度の情報などできるだけ発信してまいります
14 個人情報に十分注意しているか	88%	9%	0%	2%		取り扱いの範囲ルールを具体的にお伝えしてまいります	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	65%	30%	2%	2%	・防犯マニュアルについてはよくわからない ・わからない	未整備のものがあるので策定してまいります
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	58%	37%	2%	2%	・多分しているのでは ・わからない	実施はしていますが、想定を増やし実施していきます
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	2%	0%	2%	・いつもとてもたのしみにしており、親としてもうれしく感謝している	
	18	事業所の支援に満足しているか	98%	0%	0%	2%	・学校以外へのお迎えもしてもらえるととても助かります(現場実習等) ・祝日GW等も利用できると思うと助かる	個別に相談、対応していきます。祝日の営業は現在のところ難しいと思いますが、検討してまいります

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。